

GPG-6502

レゾルバ D/R インタフェースモジュール用 Linux ドライバ



概要

GPG-6502 は、Linux アプリケーションから、弊社レゾルバ D/R 製品を制御する為のソフトウェアです。弊社レゾルバ D/R 製品を Linux アプリケーションからライブラリ関数をコールして制御します。

特長

- ・レゾルバ D/R 製品を制御するシンプルな API 体系となっており、簡単な手順でプログラムを作成できます。
- ・一定角度出力と一定速度出力の二つの出力モードに対応しています。
- ・パターン出力、異常信号出力を行うことができます。
- ・ボード上のメモリ(FLASH ROM)へ動作パターンを書き込むことができます。
- ・ボード上のメモリ(FLASH ROM)へ動作パターンを書き込まず、内部バッファからパターン出力を行うことができます。
- ・各割り込みなどの要因で発生するコールバックに対応し、非同期による処理が設定できます。
- ・指定した角度でデジタル出力ピンからトリガ出力を行うことができます。
- ・対象レゾルバの変圧比を 0.2~0.5 間で変更することができます。
- ・断線、誤接続状態を設定することができます。
- ・各種機能毎にシンプルなサンプルプログラムを用意しています。ソースを公開していますので、自由にプログラムを拡張することができます。
- ・機能や使い方を説明するヘルプをサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明等、簡単に参照することができます。

対応 OS

Interface Linux System 7 64bit
Interface Linux System 7 32bit
Interface Linux System 6 64bit
Interface Linux System 6 32bit
Interface Linux System 32bit

対応言語

gcc

注意事項

—